BlackBerry UEM

BlackBerry UEM の使用方法

管理

12.12

目次

はじめに.....4

オンプレミスの **BlackBerry UEM** を起動する手順.....5

BlackBerry UEM Cloud の開始手順.....7

デバイスタイプ別サポートされている機能.....9

デバイス管理オプション.....15

BlackBerry Enterprise Mobility Suite サービス.....16

商標などに関する情報.....18

はじめに

BlackBerry UEM は、BlackBerry のマルチプラットフォーム EMM ソリューションです。統合されたセキュリティおよび接続機能により、デバイス、アプリ、コンテンツの包括的な管理を提供します。組織での iOS、macOS、Android、Windows 10、BlackBerry 10 デバイスの管理に役立ちます。

次のオプションのいずれかを選択します。

	オンプレミス環境に BlackBerry UEM がある
	BlackBerry UEM Cloud がある

オンプレミスの BlackBerry UEM を起動する手順

以下の手順に従って、オンプレミス環境で BlackBerry UEM の計画、インストール、セットアップを行い、ユーザーがデバイスのアクティブ化を開始できるようにします。

手順	アクション
1	BlackBerry UEM インストールを計画します。
2	BlackBerry UEM をインストールするか、最新バージョンの BlackBerry UEM にアップグレードします。
3	BlackBerry Work または BlackBerry Connect を使用している場合は、BlackBerry Enterprise Mobility Server をインストールまたはアップグレードして設定します。
4	BlackBerry UEM にログインします。
5	組織の要件に応じて、BlackBerry UEM を設定します。
6	管理作業を他の IT スタッフと共有する場合は、管理者を作成します。
7	仕事用接続をセットアップします。たとえば、メール、Wi-Fi、VPN プロファイルを作成します。
8	IT ポリシーを使用して、デバイスのセキュリティと動作を管理するルールを設定します。
9	デバイスの標準をセットアップします。たとえば、コンプライアンスルールなどです。
10	組織が BlackBerry Dynamics を使用している場合は、BlackBerry Dynamics 設定を指定します。
11	デバイスに送信するアプリを決定し、BlackBerry UEM に追加します。
12	アクティベーションプロファイルを使用して、BlackBerry UEM でデバイスをアクティブ化および管理する方法を制御します。
13	必要なユーザーグループまたはユーザーアカウントを作成します。

手順	アクション
14	プロファイルおよび IT ポリシーを、ユーザーグループまたはユーザーアカウントに割り当てます。
15	アプリを、ユーザーグループまたはユーザーアカウントに割り当てます。
16	BlackBerry UEM でデバイスをアクティブ化するように、ユーザーに指示します。

BlackBerry UEM Cloud の開始手順

以下の手順に従って、BlackBerry UEM Cloud の計画、インストール、セットアップを行い、ユーザーがデバイスのアクティブ化を開始できるようにします。

手順	アクション
1	本ソリューションを必要とする任意の機能を使用する場合、BlackBerry Connectivity Node をインストールするか、最新バージョンにアップグレードします。
2	BlackBerry Work または BlackBerry Connect を使用している場合は、BlackBerry Enterprise Mobility Server をインストールまたはアップグレードして設定します。
3	BlackBerry UEM Cloud にログインします。
4	組織の要件に応じて、BlackBerry UEM を設定します。
5	Microsoft Azure への接続を設定します。
6	管理作業を他の IT スタッフと共有する場合は、管理者を作成します。
7	仕事用接続をセットアップします。たとえば、メール、Wi-Fi、および、VPN プロファイルを設定します。
8	IT ポリシーを使用して、デバイスのセキュリティと動作を管理するルールを設定します。
9	デバイスの標準をセットアップします。たとえば、コンプライアンスルールなどです。
10	組織が BlackBerry Dynamics を使用している場合は、BlackBerry Dynamics 設定を指定します。
11	デバイスに送信するアプリを決定し、BlackBerry UEM に追加します。
12	アクティベーションプロファイルを使用して、BlackBerry UEM でデバイスをアクティブ化および管理する方法を制御します。
13	必要なユーザーグループまたはユーサーアカウントを作成します。

手順	アクション
14	プロファイルおよび IT ポリシーを、ユーザーグループまたはユーザーアカウントに割り当てます。
15	アプリを、ユーザーグループまたはユーザーアカウントに割り当てます。
16	BlackBerry UEM でデバイスをアクティブ化するように、ユーザーに指示します。

デバイスタイプ別サポートされている機能

このクイックリファレンスでは、BlackBerry UEM でサポートされる iOS、macOS、Android、Windows 10、および BlackBerry 10 デバイスの機能を比較します。

サポートされる OS バージョンの詳細については、「互換性一覧表」を参照してください。

デバイス機能

機能	iOS	macOS	Android	Windows 10	BlackBerry 10
ワイヤレスアクティベーション	√	√	√	√	√
QR コードを使用したワイヤレスアクティベーション	√		√		
アクティベーションに必要なクライアントアプリ	√ [1]		√		
アクティベーションの使用契約書条項のカスタマイズ	√	√	√	√	√
機種に応じたアクティベーションの制限	√	√	√	√ [2]	√
デバイスレポート（ハードウェアの詳細など）の表示とエクスポート	√	√	√	√	√
非監視対象デバイスの制限	√ [3]	√ [3]			

[1] DEP に登録された iOS デバイスでは、クライアントアプリをユーザーまたはグループに割り当てる必要があります。

[2] Windows 10 Mobile デバイスのみ。

[3] MDM コントロールまたは SIM ベースのライセンスを使用した ユーザーのプライバシー でアクティブ化されたデバイスのみ。

セキュリティ機能

機能	iOS	macOS	Android	Windows 10	BlackBerry 10
仕事用と個人用のデータを分離する	√ [1]		√ [2]	√	√

機能	iOS	macOS	Android	Windows 10	BlackBerry 10
個人用データのユーザープライバシーを保護する	√ [1]		√ [2]		√
保存済み仕事用データを暗号化する	√ [1]		√ [2]	√	√
IT コマンドのデバイスへの送信	√	√	√	√	√
IT ポリシーを使用したデバイス機能の制御	√	√	√	√	√
アクティビティなしの時間が続いた場合に仕事用データを削除する	√ [1]		√ [1]		√
パスワード要件を強制する	√	√	√	√	√
メディアカードの暗号化を強制する			√ [3]		√
内部ストレージの暗号化を強制する			√	√	√

[1] BlackBerry Dynamics アプリが必要です。

[2] Samsung Knox Workspace、Android Enterprise、または BlackBerry Dynamics アプリが必要です。

[3] Samsung Knox デバイスのみ。

デバイスへの証明書の送信

機能	iOS	macOS	Android	Windows 10	BlackBerry 10
CA 証明書プロファイル	√	√	√	√	√
SCEP プロファイル	√	√	√	√	√
共有証明書プロファイル	√	√	√		
ユーザー資格情報プロファイル	√	√	√		√

デバイスで仕事用接続を管理する

機能	iOS	macOS	Android	Windows 10	BlackBerry 10
BlackBerry 2FA プロファイル	√		√		√
BlackBerry Dynamics 接続プロファイル	√	√	√	√	
CalDAV プロファイル	√	√			
CardDAV プロファイル	√	√			
エンタープライズ接続					√
BlackBerry Secure Connect Plus	√		√ [1]		√
Exchange ActiveSync メールプロファイル	√	√	√ [2]	√	√
BlackBerry Secure Gateway	√				
IMAP/POP3 メールプロファイル	√	√	√	√	
プロキシプロファイル	√	√	√	√	√
シングルサインオンプロファイル	√				√
VPN プロファイル	√	√	√ [3]	√	√
Wi-Fi プロファイル	√	√	√	√	√

[1] Android Enterpriseデバイスおよび Knox Workspace デバイスのみ。

[2] EDM API をサポートする Motorola デバイス、Android Enterpriseデバイス、および Knox デバイスのみ。

[3] Knox Workspace デバイスのみ。

デバイスの組織の標準の管理

機能	iOS	macOS	Android	Windows 10	BlackBerry 10
アクティベーションプロファイル	√	√	√	√	√

機能	iOS	macOS	Android	Windows 10	BlackBerry 10
アプリロックモードプロファイル	√ [1]		√ [1]	√ [1]	
BlackBerry Dynamics プロファイル	√	√	√	√	
コンプライアンスプロファイル	√		√		√
デバイスプロファイル	√		√	√ [2]	√
Enterprise Management Agent プロファイル	√		√	√	√
位置情報サービスプロファイル	√		√	√	
その他の OS 固有のプロファイル	AirPlay プロファイル AirPrint プロファイル カスタムペイロードプロファイル 管理ドメインプロファイル ネットワーク使用プロファイル アプリごとの通知プロファイル [3] Web コンテンツフィルタープロファイル				デバイス SR 要件プロファイル

[1] 監視対象の iOS デバイス、MDM 制御 でアクティブ化されている Knox デバイス、Windows 10 Education、および Windows 10 Enterprise デバイスのみ。

[2] Windows 10 Mobile デバイスのみ。

[3] 監視対象の iOS デバイスのみ。

紛失または盗難にあったデバイスの保護

機能	iOS	macOS	Android	Windows 10	BlackBerry 10
デバイスパスワードを指定する			√	√ [1]	√
デバイスのロック	√	√	√	√ [1]	√
アクティベーションロック	√				
仕事用領域パスワードの指定とロック			√ [2]		
デバイスをロック解除してパスワードをクリア	√		√		
すべてのデバイスデータを削除	√	√	√ [3]	√	√
仕事用データのみを削除	√	√	√	√	√

[1] Windows 10 Mobile デバイスのみ。

[2] Android Enterprise デバイスのみ。

[3] EDM API をサポートしている Motorola デバイスでは、メディアカードの情報も削除されます。Knox Workspace デバイスでは、メディアカードに存在する情報の削除を選択できます。

ローミングの設定

機能	iOS	macOS	Android	Windows 10	BlackBerry 10
ローミング時に自動同期を無効にする	√		√ [2]		√ [1]
ローミング時にデータを無効にする	√ [3]		√ [4]	√	√

[1] メールサーバーとの同期のみ。

[2] Knox デバイスのみ。

[3] ネットワーク使用プロファイルでデータローミング設定を指定できます。

[4] Android Enterpriseデバイスおよび Knox デバイスのみ。

アプリの管理

機能	iOS	macOS	Android	Windows 10	BlackBerry 10
ストアから一般のアプリを配布する（App Store、Google Play、Windows Store、BlackBerry World）	√		√	√	√
仕事用アプリのカタログを管理する	√		√	√	√
仕事用アプリのカタログをブランド化する	√				√
制限付きアプリを管理する	√		√ [1]		
内部アプリを配布する	√		√	√	√
デバイスにアプリのショートカットを追加する	√	√	√		

[1] 制限されたアプリリストは、Android EnterpriseまたはKnox Workspace デバイスには必要ありません。これは、管理者が割り当てるアプリのみを仕事用領域またはデバイスにインストールできるためです。

デバイス管理オプション

BlackBerry UEM は、デバイスの管理のためにさまざまなオプションをサポートします。選択するオプションは、管理するデバイスのタイプと、組織のセキュリティ要件に応じます。

BlackBerry UEM では、次の管理オプションがサポートされています。

- ユーザーのプライバシー
- MDM 制御
- 仕事用および個人用
- 仕事用領域のみ

各管理オプションでは、利用可能な適切なライセンスと、ユーザーに割り当てられた適切なアクティベーションプロファイルが必要です。

アクティベーションプロファイルの詳細については、「アクティベーションプロファイルの作成」を参照してください。

ライセンスの詳細については、ライセンス関連の資料を参照してください。

BlackBerry Enterprise Mobility Suite サービス

BlackBerry UEM によって提供されるセキュリティおよび生産性機能に加え、BlackBerry は、BlackBerry UEM ドメインの価値を高めて組織固有のニーズを満たすことができる、複数のサービスを提供しています。次のサービスを追加し、BlackBerry UEM 管理コンソールから管理できます。

サービスの種類	サービス名と説明
エンタープライズサービス	• BlackBerry Workspaces は、Windows および Mac OS のタブレットやコンピューター、または Android、iOS、BlackBerry 10 デバイスから、ユーザーがファイルやフォルダーに安全にアクセスし、これらを編集および共有できるようにします。BlackBerry Workspaces は、組織外のユーザーとファイルを共有した後でも、アクセスを制限する DRM コントロールを適用することで、ファイルを保護します。 • BlackBerry Enterprise Identity は、BlackBerry Workspaces、Box、Workday、WebEx、Salesforce などのサービスプロバイダーにユーザーがシングルサインオンでアクセスできるようにします。カスタム SaaS サービスのサポートを追加することもできます。 • BlackBerry 2FA は、ツーファクター認証で、組織の重要なリソースへのアクセスを保護します。BlackBerry 2FA は、ユーザがリソースにアクセスしようとするたびに、Android、iOS、または BlackBerry 10 デバイスで、ユーザーが入力したパスワードとセキュリティで保護されたプロンプトを使用します。 • BlackBerry UEM Notifications は、管理者が SMS、電話、およびメールで UEM コンソールから直接ユーザーにメッセージを送信できるようにします。このアドオンにより、追加のメッセージングソリューションが不要になるので、エンドユーザーとユーザーグループへの通信が簡素化されます。
BlackBerry Dynamics プラットフォーム	• BlackBerry Enterprise Mobility Server（BEMS）は、BlackBerry Dynamics アプリに追加サービスを提供します。BEMS は、BlackBerry メール、BlackBerry Connect、BlackBerry Presence、BlackBerry Docs などのサービスを統合します。これらのサービスが統合されていれば、ユーザーはセキュリティで保護されたインスタントメッセージを使用して相互に通信し、BlackBerry Dynamics アプリでユーザーのリアルタイムのプレゼンスを表示し、仕事用ファイルサーバーや Microsoft SharePoint ドキュメントにアクセスしてこれらを同期および共有できます。 • BlackBerry Dynamics SDK を使用すると、開発者は Android および iOS デバイスと Mac OS および Windows コンピューター用のセキュリティ保護されたアプリを作成できます。これは BlackBerry Dynamics プラットフォームのクライアント側です。

サービスの種類	サービス名と説明
BlackBerry Dynamics 生産性向上アプリ	• BlackBerry Work は、メール、カレンダー、連絡先（Microsoft Exchange と完全に同期）など、ユーザーが安全に自身の仕事をモバイル化するために必要なすべてを提供します。このアプリはまた、高度なドキュメントコラボレーションも提供します。BlackBerry Work は、仕事用データと個人用データを分離し、デバイス上で MDM プロファイルを使用せずに他の仕事用アプリとシームレスに統合します。 • BlackBerry Access を使用すると、ユーザーは選択したモバイルデバイスで組織のイントラネットに安全にアクセスできるようになります。 • BlackBerry Connect は、ユーザーのデバイス上で使いやすいインターフェイスを提供し、セキュリティ保護されたインスタントメッセージングを使用した通信とコラボレーション、企業ディレクトリの検索、およびユーザープレゼンスをすべて強化します。 • BlackBerry Tasks を使用すると、ユーザーは Microsoft Exchange と同期されるメモを Android および iOS デバイスで作成、編集、および管理できます。 • BlackBerry Notes を使用すると、ユーザーは Microsoft Exchange と同期されるメモを選択したモバイルデバイスで作成、編集、および管理できます。

さまざまな BlackBerry Enterprise Mobility Suite ライセンスおよびライセンスの取得方法の詳細については、ライセンス関連の資料を参照してください。

商標などに関する情報

©2020 BlackBerry Limited. BLACKBERRY、BBM、BES、EMBLEM Design、ATHOC、CYLANCE、SECUSMART などの商標（ただし、これらに限定されるとは限らない）は BlackBerry Limited、その子会社および関連会社の商標または登録商標であり、ライセンスに基づいて使用され、当該の商標に対する独占権は明確に留保されています。その他すべての商標は各社の所有物です。

本書は、参照用として本書で取り上げるすべての文書（提供される文書または BlackBerry の Web サイトで参照可能な文書）を含めて「現状のまま」または「参照可能な形で」提供されるか、またはアクセスすることができ、BlackBerry Limited およびその関連会社（「BlackBerry」）はいかなる条件付け、承認、表明、または保証もしないものとし、BlackBerry は本書の誤記、技術的な誤りまたはその他の誤り、エラー、遺漏について何ら責任を負いません。BlackBerry の所有権、機密情報および/または企業秘密を保護するため、本書では一部の BlackBerry テクノロジの側面を一般化された用語で記述している場合があります。BlackBerry は、本書に含まれる情報を定期的に変更する権利を留保します。ただし、BlackBerry には、本書への変更、更新、拡張、または他の追加を適時ユーザーに提供する義務はないものとします。

本書は、第三者をソースとする情報、ハードウェアまたはソフトウェア、製品またはサービス（コンポーネントや、著作権保護されたコンテンツなど）、および/または第三者の Web サイト（これらをまとめて「サードパーティ製品およびサービス」という）への参照を含んでいる可能性があります。BlackBerry は、サードパーティ製品およびサービスの内容、正確性、著作権遵守、互換性、性能、信頼性、適法性、品格、リンク、他の側面などに限定することなく、サードパーティ製品およびサービスを一切管理することはなく、責任も負いません。本書においてサードパーティ製品およびサービスを参照することは、BlackBerry がサードパーティ製品およびサービスまたは第三者を保証することを意味するものではありません。

該当する司法管轄地域の適用法で明確に禁じられている場合を除き、本書で参照されているソフトウェア、ハードウェア、サービス、またはサードパーティ製品およびサービスについて、耐久性、特定の目的または使用に対する適合、商品性、適性品質、権利侵害の不存在、品質満足度、権原、または制定法、慣習法、取引過程、商慣習から生じる、本書またはその使用に関する、または性能または性能の不履行に関する条件付け、承認、表明、保証などに限定することなく、明示的または黙示的に、いかなる条件付け、承認、表明、または保証も除外されます。ユーザーは、国や地域によって異なる他の権利を有する場合もあります。一部の司法管轄地域では、黙示的な保証および条件の除外事項または限定事項は禁止されています。法律で認められている範囲で、本書に関連する黙示的な保証または条件は、上記に定めるように除外できないが限定できる場合、ユーザーが本書または該当する対象物を初めて入手してから 90 日間に限定されます。

該当する司法管轄地域の適用法で認められている最大限の範囲で、本書またはその使用に関連して、または本書で参照されているソフトウェア、ハードウェア、サービス、またはサードパーティ製品およびサービスの性能または性能の不履行に関連して、直接的、必然的、典型的、偶発的、間接的、特殊的、懲罰的、または加重的損害、金銭的損失による損害（利益または収益の損失、予想される貯蓄の未達成、事業の中断、ビジネス情報の消失、ビジネス機会の喪失、データの破損または消失、データの送受信の失敗、BlackBerry 製品またはサービスと併用したアプリケーションに関連する問題、ダウンタイムコスト、BlackBerry 製品またはサービスあるいはその一部の使用機会や通信サービスの使用機会の喪失、代替品コスト、保険料、設備費、保守費、資本コストなど）に限定することなく、損害を予想できたかどうかを問わず、BlackBerry が損害の可能性について勧告を受けていた場合を含め、いかなる場合においても、BlackBerry はいかなる損害の責任も負わないものとします。

該当する司法管轄地域の適用法で認められている最大限の範囲で、契約、不法行為、またはユーザーに対する過失責任または厳格責任について、BlackBerry は他のいかなる義務、責務、または責任も負わないものとします。

本書の限定事項、除外事項、および免責事項は、（A）訴訟原因、請求、またはユーザーによる行為（契約違反、過失、不法行為、厳格責任、その他の法理論など）の性質に関係なく、この契約の基本目的または本書に記載されている救済策の根本的違反または不履行を免れるため、（B）BlackBerry およびその関連会社、その後継

者、譲受人、代理業者、納入業者（通信事業者を含む）、認可された BlackBerry 販売業者（通信事業者を含む）およびその取締役、従業員、および請負業者に適用されます。

上記に定める限定事項および除外事項に加えて、いかなる場合においても、BlackBerry の取締役、従業員、代理業者、販売業者、納入業者、請負業者または BlackBerry の関連会社は、本書に起因または関連する責任を負わないものとします。

ユーザーは、サードパーティ製品およびサービスの加入、インストール、または使用前に、通信事業者がサードパーティ製品およびサービスのすべての機能をサポートすることに同意していることを確認する責任を負います。一部の通信事業者は、BlackBerry® Internet Service への加入によるインターネット閲覧機能を提供しない場合があります。サービスの利用、ローミング、サービスプラン、その他の機能については、通信事業者に問い合わせてください。BlackBerry 製品およびサービスにおけるサードパーティ製品およびサービスのインストールまたは使用には、第三者の権利を侵害または妨害しないように、特許、商標、著作権、または他のライセンスが必要になる場合があります。ユーザーは、サードパーティ製品およびサービスを使用するかどうかを決定し、使用するためにサードパーティライセンスが必要かどうかを確認する責任を負います。必要な場合、ユーザーはライセンスを取得する責任を負います。ユーザーは、必要なライセンスをすべて取得するまで、サードパーティ製品およびサービスをインストールまたは使用してはなりません。BlackBerry 製品およびサービスで提供されるサードパーティ製品およびサービスは、ユーザーの便宜のために「現状のまま」提供され、BlackBerry は明示的にも黙示的にもいかなる条件付け、承認、表明、または保証もしないものとし、BlackBerry はそれに関連するいかなる責任も負わないものとします。ユーザーによるサードパーティ製品およびサービスの使用は、ライセンスまたは BlackBerry との他の契約で明示的に対象になっている場合を除き、個別のライセンスおよび第三者との他の該当契約の条件に従うものとし、その制約を受けるものとします。

BlackBerry 製品またはサービスの使用条件は、個別のライセンスまたは BlackBerry との他の該当契約に定められています。本書の内容は、本書以外に BlackBerry 製品またはサービスの一部に対して BlackBerry が提供した文書による明示的な契約または保証を破棄するものではありません。

BlackBerry Enterprise Software には、特定のサードパーティ製ソフトウェアが組み込まれています。このソフトウェアに関連するライセンスおよび著作権情報は、http://worldwide.blackberry.com/legal/thirdpartysoftware.jsp でご確認いただけます。

BlackBerry Limited
2200 University Avenue East
Waterloo, Ontario
Canada N2K 0A7

BlackBerry UK Limited
Ground Floor, The Pearce Building, West Street,
Maidenhead, Berkshire SL6 1RL
United Kingdom

Published in Canada